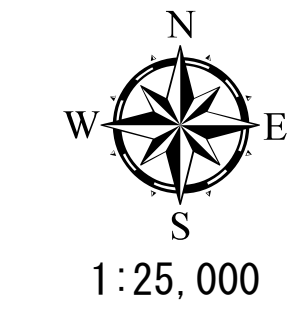
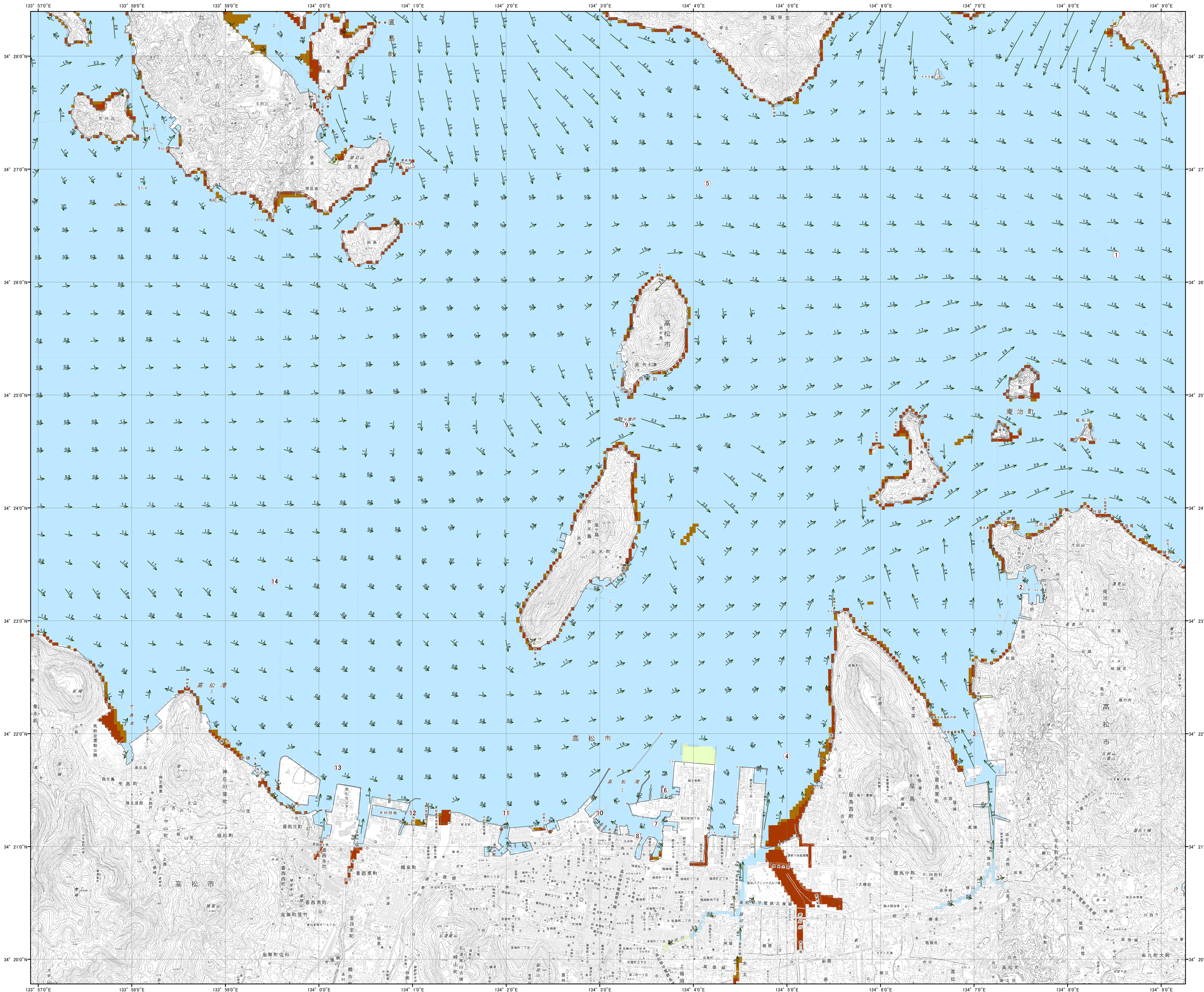


高松・香西港 津波防災情報図 (引潮図)

計算条件: 最低水面(零位)
 隆起量: 平均 -0.37cm(-0.51m ~ -0.26m)
 Zo: 1.20m ~ 1.50m
 備考: 本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



座標系: メルカトル図法
 測地系: 世界測地系 (WGS84)



凡例

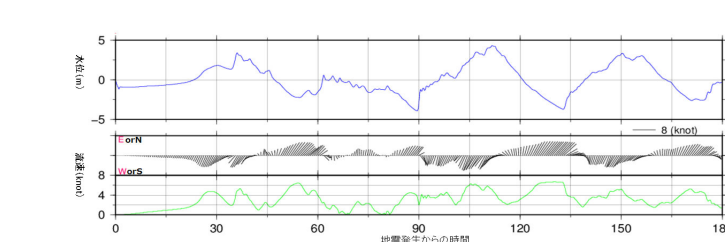
最大水位低下

- 0.5~最大1.8m
- 0.5未満
- 露出域
- 干出域

経時変化出力点

(図上の位置における津波の挙動を別図の経時変化図で示す。)

水位、流向・流速経時変化図

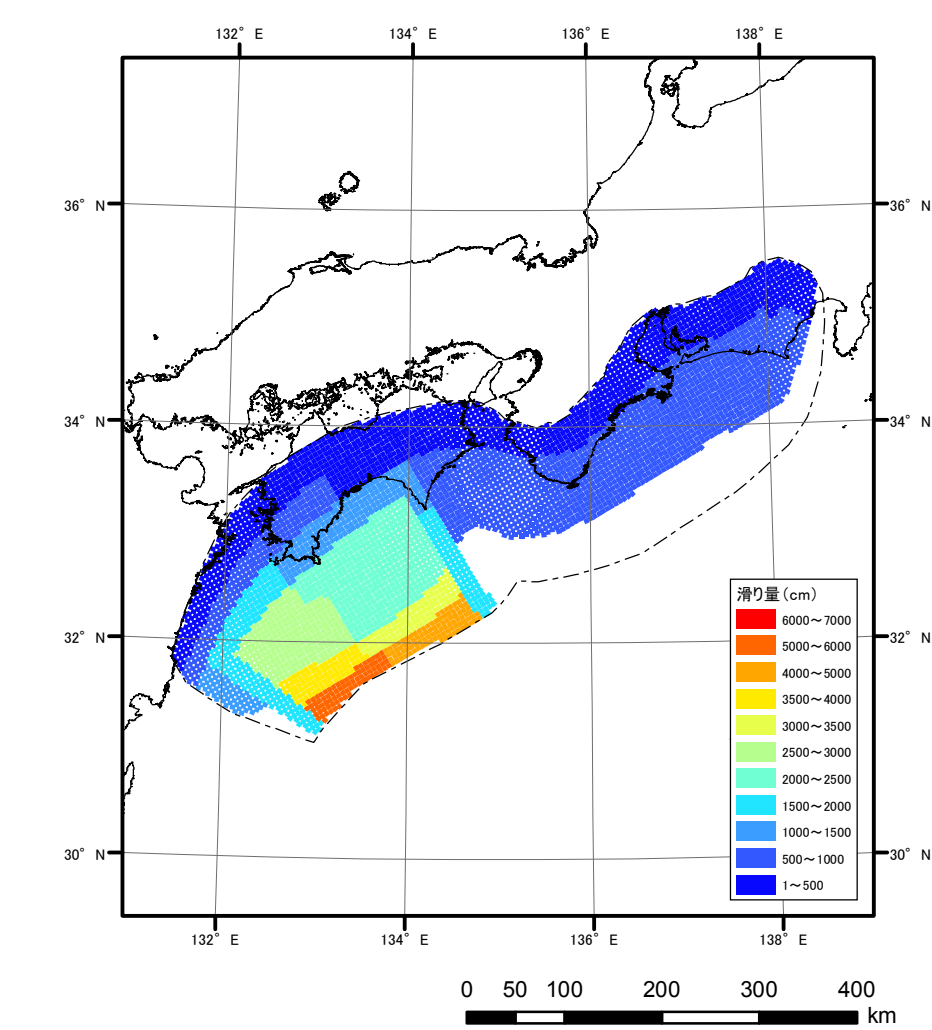


引潮時最大流 [knot]

- 3 knot
- 2 knot
- 1 knot

○ 防護施設は、津波の越流と同時に破壊されるものとして計算している。

断面モデル



ケース⑤「四国沖~九州沖に『大すべり域+超大すべり域』」

断面面積 S (km ²)	140,000
地震モーメント Mo (N-m)	6.3 X 10 ²²
平均すべり量 D (m)	10.7
モーメントマグニチュード Mw	9.1

本断面モデルは、内閣府の「南海トラフの巨大地震モデル検討会(第二次報告)」平成24年8月2日(自発表)」により公表されたものである。採用した断面モデルは、内閣府より公表された11ケースの中から、本図の区域において、浸水面積が最大となるモデルを選定した。

○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
 ・ 海上保安庁が保有する水深データ
 ・ 基礎地図情報5mメッシュ(標高)・10mメッシュ(標高)、及び数値地図25000(地図画像)(国土院発行 国土院院長承認 承認番号 平24情使、第911号 平成25年3月29日)

